

No.	評価項目(中)	中配点	小配点	評価項目(小)の内訳(評価観点)
13	水質検査データ取扱業務	500	200	①職員が一般的に行う結果入力から結果出力、エラーチェックまでの一連のフローについて示すこと。 ・水質検査データの入力手順(測定機器からのコピペを想定) ・水質検査データの入力ミス防止機構 ・水質検査データの確定、保護機能 ・水質検査結果書の出力手順 ・水質年報の出力手順 ・統計用水質検査データの抽出 ・統計用水質検査データのグラフ表示 ・エラー値の設定方法の手順 ・資料添付機能 ・よく使用するマスタ画面の取扱い ②新規作成の手順を示すこと。 ・採水地点の新規、変更の手順 ・検査項目の新規、変更の手順 ・種別変更の手順 ・新年度の準備手順 その他水質検査データ取扱業務について、特徴や本局にとって有用と考えられる機能について示すこと。
14	問合せ、水質事故対応データ取扱業務		100	①職員が一般的に使用する処理フロー、機能概要について示すこと。 ・問合せ対応データの入力手順 ・問合せ対応受付表の出力手順 ・水質年報の出力手順 ・統計用問合せ対応データの抽出 ・水質事故対応データの入力手順 ・水質事故対応報告書の出力手順 ・水質年報の出力手順 ・統計用水質事故対応データの抽出 ・資料添付機能 ・よく使用するマスタ画面の取扱い ②新規作成の手順を示すこと。 ・新年度の準備手順 その他問合せ、水質事故対応データ取扱業務について、特徴や当局にとって有用と考えられる機能について示すこと。
15	操作性(入力補助機能・デザインなど)		200	・データベースに関する知識がなくても誰にでも使いやすいような設定・仕組みになっている。 ・マニュアルやヘルプ機能が充実しており、随時参照可能である。 ・全般的に操作ミス等が回避できる仕様となっている ・各画面で統一性があり、一画面における情報量が適切である。 ・文字や枠の間隔が適当であり、画面上の文言の使い方やボタンの配置に違和感がない。 ・初めてシステムに触れるような操作に不慣れな職員であっても、違和感なく操作が行える。 ・システムを用いた業務効率化が期待できる。 ・システムの処理速度は快適であり、応答性に問題がない。 ・Excelのみにより水質管理データを取り扱う場合と比較した際の、貴社水質管理データベースシステムの優位的機能について示すこと。 ・その他操作性や入力補助機能について、特徴や当局にとって有用と考えられる機能を示すこと。
システムデモンストレーション評価点(合計)		500	500	

◇おおよそのタイムスケジュールは下記のとおりとする

- | | |
|-----------------|------|
| 1)概要説明 | 約10分 |
| 2)機能説明・操作説明 | 約40分 |
| 3)システム操作検証・質疑応答 | 約10分 |